

特別陳列

Feature Exhibition
Treasures of
Tōdaiji's
Omizutori Ritual

特別陳列展 御取水 — 東大寺法要
특별진열 토다이지의 법회 '오미즈토리'

取り お水



2025
2月8日(土) — 3月16日(日)

休館日：2月10日(月)・17日(月)・25日(火)
開館時間：午前9時30分〜午後5時(入館は閉館の30分前まで)

※東大寺二月堂お水取り(修二会期間中の3月1日〜11日・13日・14日は午後6時まで、3月12日(籠松明の日)は午後7時まで開館。

主催：奈良国立博物館、東大寺、NHK奈良放送局、仏教美術協会
特別支援：DMG 森精機

上：二月堂本尊光背(木表面) 東大寺
中：国宝東大寺二月堂 撮影 三好和哉
下：重慶絵(二月堂唐絵) 奈良国立博物館

同時開催

東大寺ミュージアム特集展示

二月堂修二会

— 不退の行法 —

2025年2月8日(土) — 3月16日(日)
[東大寺ミュージアム 第4室]



2会場観覧 プレゼント

奈良国立博物館と東大寺ミュージアムの両会場をご覧頂いた方には限定の特製散華をプレゼントいたします。どちらかの会場受付にでもう一方の半券をご提示ください。



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

西新館



Vertical text at the bottom of the page, likely providing additional details or a list of related events.

奈良国立 博物館

「西新館」

重要文化財
三結鏡(室司鈴)
東大寺



東大寺二月堂の「お水取り」は、正しくは「修二会」といい、二月堂本尊の十一面観音菩薩に対して、二週間にわたって過ちを懺悔し、除災招福を祈る法要です。天平勝宝四年(七五二)に実忠和尚によって始められたといわれ、「不退の行法」として一度も絶えることなく勤め続けられてきました。

奈良国立博物館の特別陳列「お水取り」は、お水取り(修二会)が行われる期間(毎年三月一日〜十四日)にあわせて開催される恒例の行事です。修二会は基本的に非公開の行法であるため、一般にはうかがい知れない神秘性を多く含んでおり、その複雑な行法は長い歴史の中で徐々に形成され、多様な宗教・文化の歴史が織り込まれています。本展を通じて、この掛け替えのない儀礼への理解を深め、その尽きせぬ魅力を感じ取って頂ければ幸いです。



二月堂縁起下巻(部分) 東大寺



重要文化財
二月堂縁行衆盤
東大寺



二月堂修中過去帳(部分) 東大寺

公開講座 2025年2月15日(土)「声明稽古の進めかたとは」

講師 | 狭川善文 師(東大寺長老・東大寺総合文化センター総長)
時間 | 13:30 ~ 15:00(13:00開場)
会場 | 奈良国立博物館 講堂
定員 | 180名(事前申込抽選制)

申込方法 | 当館ウェブサイト「講座・催し物」→「公開講座」
申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください。(WEB申込のみです)。
受付期間 | 1月20日(月)10:00 ~ 2月3日(月)17:00
※聴講無料(展覧会観覧券等の提示は不要です)。※応募はお1人様1回でお願いいたします。※参加証で展覧会に入場することはできません。※当選者にキャンセルが発生した場合、繰り上げ当選連絡を行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。

観覧料金 一般700円、大学生350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミラロID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される方は、一般100円引き、大学生50円引きです(親子割引)。※この観覧料金で、同時開催の名品展「珠玉の仏教美術」「珠玉の仏たち」「中国古代青銅器」もご覧になれます。

奈良国立博物館

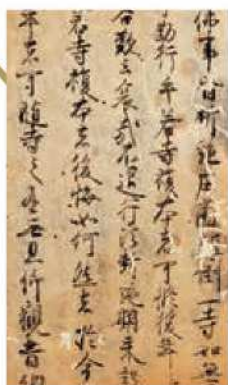
〒630-8213 奈良市登大路町50番地
ハローダイヤル 050-5542-8600
ウェブサイト <https://www.narahaku.go.jp/>
[交通案内] 近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

同時開催

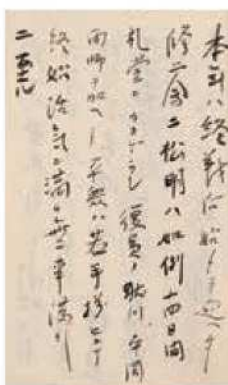
「名品展」 珠玉の 仏教美術

2月8日(土)〜3月16日(日)
奈良国立博物館
西新館

東大寺 ミュージアム 「第4室」



重要文化財
二月堂修中縁行衆日記
治承5年(部分) 東大寺



重要文化財
二月堂修中縁行衆日記
昭和21年(部分) 東大寺

今回で一二七四回目を数える修二会の長い歴史の中で、東大寺を取り巻く環境は幾度となく戦火に見舞われ、そのたびに修二会の継続のためには多大な努力が払われ、危機を乗り越えてきました。平和を祈るための法要の継続は、戦乱の世に対する仏教界の抵抗といえます。令和七年は戦後八十年を迎えます。これが最後の危機となるように、平和な世を祈って不退の行法の歴史をご紹介します。

東大寺ミュージアム(東大寺総合文化センター)

〒630-8208 奈良市水門町100番地 TEL:0742-20-5511
ウェブサイト <https://www.todaiji.or.jp/information/museum/>
[交通案内] JR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩5分、または近鉄奈良駅から、ぐるっとバス(大宮通ルート・奈良公園ルート)「大仏殿前駐車場」下車すぐ